

第十四回 衆議院精神病者監護法案審查特別委員會速記錄 (第三號)

明治三十三年二月十七日(土曜)午後一時十五分開議

○委員長(齋藤壽雄君) ソレデハ開會致シマス

○(花井卓藏君) 私ハ昨日質問致シマシタル如ク、殆ど此法案ノ立法ノ根本カラ修正ヲ要スベキ廉ガアラウト思フノデアアル、ソレカラ尙ホ第一條ヨリ第二十三條マデ逐次質問致シマシタル、其質問致シマシタル點ハ略ボ修正ノ大ナル廉デアッテ、此法案全體ノ上ニ修正ヲ要スベキ廉ガアラウト思フノデアアル、尙此法律ニハ足ラザル即チ備ハラザル個條モアラウト思フノデアアル、ソレカラ又丸山君ノ申サレタ如ク、第十條ノ規定ノ如キハ民法ニ依ッテ差支ナイモノデアラウ、又民法ノ原則トシテ此十條ノ義務ニ關スル規定ノ如キモノハ、ソレニ依ルノガ相當デアラウト思フノデアアル、ソレカラ又十二條十三條ノ如キ訴訟ニ關スル規定ノ如キニ至ッテモ、行政裁判所ノ改正ヲ待ッテカラ、サウシテ其折リニ之ヲ附加ヘテ、仕末ヲ付ケルコトガ適當デアアルマイカト思ヒマス、且ツ斯様ナ場合ニ於テハ、訴訟手續ニ將來デモ救済ノナシ得ベキ方法ハ、他ノ法律ニ於テアルデアラウト思フノデアアル、ソレカラ罰則ノ如キニ至リマシテモ同様デアッテ、此十四條以下ノ規定ト云フモノヲ定メルニ付イテハ、尙少シク研究ヲ要スベキ點ガアラウト思フノデアアル、即チ一條ヨリ末條マデニ至ルマデ、殆ど此法律ヲ修正セネバナラヌ、修正シタ上デ尙備ハラザル點ハ之ヲ補フ必要ガアル、ソレカラ無用ノ規定ハ之ヲ削ル必要ガアルノデアリマスガ、既ニ議會切迫ノ今日デアリマスルカラシテ、ナキニハ優ル法律デアラウト云フコト、ソレカラ今日マデ行政命令ニ依ッテ法案ニ掲ゲテアルヤウナ仕末ヲシタト云フ事柄ハ、多少不法デアラウト云フヤウナ考モアリマスカラシテ、不備ノ儘デアリマスルガ、ナイヨリハマシデアアル、行政命令ニ讓ルヨリマシデアアルト云フ趣意デ贊成ヲシヤウト思ヒマスガ、政府ニ於テモ此法案ノ不備ノ點ガアル修正ヲ要スベキ點ガアルケレドモ、ソレハ次ノ議會ニ於テ政府案トシテ修正法案ヲ提出セラル、ト云フ事柄ノ客カナラスト云フコト竝ニ議員ガ是ヲ提出シタ折ニハ、之ニ同意ヲスル、即チ不備ナ點不法ノ點ニ付イテハ同意ヲスルト云フコトヲ言ハル、ナラバ、曲ゲテナキニ勝ル行政命令ト云フヨリハ宜イニ依ッテ私ハ贊成ヲシタイト思ヒマスガ、其事實行御聽キ申シタ上デ、本統ノ贊否ヲ決シタイト思ヒマス

○(丸山嵯峨一郎君) 私モチヨット希望ヲ述ベテ置キマス、昨日來種々質問モアリマシタノデ、ソレデ私共ノ希望ハ貴族院ノ第一條ヲ修正ノ但書ヲ、之ヲ削ッテ願ヒタイ、第三條ノ後ニ於キマシテハ、少ナクトモ此制縛鎖縛ト云フヤウナ著シキ方法ハ此處ニ規定シ、且十一條ノ趣旨ノ如キ場合ノ規定ハ、ヤハリ此所ニ規定シテ置キタイト云フ考デアリマス、ソレカラシテ第三條ノ第三項ノ如キモノハ、寧ロ之ヲ削リタイト云フ意見デモアリ、其他十條モ是

ハ削リタイ、ソレカラシテ第十二條第十三條ハモウ少シ明瞭ニ規定ヲシテ欲シイト思フ希望ガアリマス、ソレカラ刑罰ノコトニ付イテハ刑法ヲ能ク斟酌シテ、モウ少シ規定ヲ明カニシタイト思フ點モアリマス、斯様ナ希望ヲ持ッテ居ルノデス、ソレデアリマスカラ、ソレ等ノ點ニ付キマシテ若シ後日研究ノ際ニ、之ヲ修正スルト云フ御意見ナラバ、此切迫ノトキニ於テ強イテ修正ヲ求ムルト云フ譯デハナイノデアリマスカラシテ、條件付キデ詰リ是ハ通過セシメタイト云フ考デアリマス

○(內務省參事官(窪田靜太郎君) 段々先日来御質問モゴザイマシタガ、ソレニ付イテ御答モ致シテ置キマシタガ、尙ソレ等ノ點モ十分ニ來年マデニハ能ク攻究ヲ致シマシテ、或ハ御答申シタ中ニ誤ッタコトモナイトモ申サレマセヌカラ、十分ニ攻究ヲ致ス積リデゴザイマス、ソレカラシテ唯今御意見トシテ御述ベニナリマシタ點ニ付キマシテモ、十分ニ速記録ニ遺ッテ居ルコトデアリマスカラ、攻究ヲ致ス見込デゴザイマス、場合ニ依リマシタナラバ、政府自ラ修正案ヲ提出致シマスルカ、或ハソレニ先立ッテ諸君ガ御提出ニナレバ、勿論此修正スベキ個條ニ付テハ修正スルコトニハ、聊カ異存ハナイノデゴザイマス、デ此法案ノタメニ特ニ取調ベマシタ所ニ依リマシテモ、精神病者ガ全國ニ外形ニ現ハレテ居ル、警察ニ分ッテ居ルモノガ二億以上モアリマスコトデ、其中デモ此相當ナ身分ノアル家ノ患者デアリマスルト云フト、病者ノ仕末モ出來マスデゴザイマスガ、貧民ノ方ニ參リマシテハ市町村長ナリデ、之ヲ監護ヲ致シテ他人ニ危害ヲ加ヘナイダケノコトヲスルト云フコトハ、今日ノ行政命令デハ出來難イコトデアリマシテ、ソレハ先ヅ放任ノ姿ニナッテ居リマス、ソレ等ハ一日モ早く一ツ始末ヲ致ス方針ヲ執リタイデゴザイマスカラ、願クハ本年ハ此儘デ一ツ御通過ヲ願ヒタイ希望デゴザイマス

○(麻生太吉君) 唯今政府委員ノ御趣意ハ十分承知致シマシタカラシテ、已ムヲ得ズ會期モ切迫致シマシタカラ、原案ニ贊成致シマス、即チ原案ト云フハ修正案ニ贊成ヲ致シマス

○(花井卓藏君) 私ハ此第一條ノ但書即チ「監護義務者相互ノ同意ヲ以テ順位ヲ變更スルコトヲ得」ト云フ規定ニ付イテハ、昨夜頻リニ爭ッテ置キマシタガ、此貴族院ノ修正ニカカル此但書ノ中デ「相互ノ同意」ト云フコトニ付テハ、モウ少シ御注意アラランコトヲ希望致シマス「順位變更」ト云フ事柄モ一項カラ五項マデノ關係ヲ御調査ノ上デ、是デ此法文ノ適用ガ満足ニ出來ルカ否ヤヲ深ク御注意ヲ願ヒタイ、ソレ故ニ此貴族院ノ修正ハ亂暴デアアルト云フダケハ、私ハ一言致シテ置キタイ、ソレカラ第八條ハ貴族院ノ修正即チ「本條ニ依リ精神病者ノ監護ヲ命セラルタル監護義務者其命ヲ履行セサルトキハ第六條ノ例ニ依リ市町村長ニ於テ之ヲ監護スヘシ」ト云フ法文ノ規定ハヤハリ、此原

案ノ第六條「監護義務者其義務ヲ履行セス」ト云フ中ニ含マシメ、此所ニ規定スルノガ至當デアル、立法上體裁ヲ得タモノト確信シマスカラ、是モ貴族院ノ修正ニ満足シナイト云フコトヲ一言シテ置キマス、ソレカラ刑ノ權衡ト云フ事柄ニ付テハ、丸山君ガ申サレタ如ク、昨夜來爭ヒマシタ如ク、訴訟手續費用ノ負擔等ニ付テモ、モウ少シ研究ヲセネバナラヌ點ガアラウト思フ、ソレカラ第二十二條ノ外國人ノ精神病者ノ監護ニ關スルコトハ、勅令ニ讓ルト云フコトハ宜クナイデアラウト思フデアリマス、尙且ツ本件ニ付テハ禁治產ノ宣告ヲ受ケタル精神病者ニ關スル規定ト、民法及ビ人事訴訟手續法等ノ調和ヲモウ少シ宜クナサラスト云フト、民事裁判所ニ於テ裁判官ガ迷ヒ、行政裁判所ニ於テ裁判官ガ種々ニ困ルト云フコトが大イニ生ズルコトモ、昨夜論爭シタコトデアリマスカラ、之ニモ御注意ヲ願ヒタイ、尙私ノ考デハ民法上無能力者ニ後見人ガアル如ク、禁治產ノ宣告ヲ受ケタル者ニ法律上代理人ノアル如ク、此精神病者ノ監護義務者ト云フ者ガ、此法律ニ對シテハ法定代理人若クハ實質上後見人ト同様ノ資格ヲ與ヘルコトニシタ方ガ、公法ノ上カラ爭ヒノ起ル場合モ、私法ノ上カラ爭ヒノ起ル場合モ、極ク都合ガ良カラウト思フデアアル、サウシテ此關係ニ付イテハ法律論ハ別トシテ、實地論トシテハ監護義務者ハ民法ノ後見人若クハ法律上代理人ト同様デアルト云フコトニ致シタイ、其他政府委員モ認メラル、如ク、稍々備ハラザル點モアルト云フコトデアルカラ、ドウカ研究ノ上ソレ等ノ調和ヲ圖ルト云フ御趣意デ、本法ニ基イテ命令ヲ規定セラル、場合ニ於テハ、十分御注意アランコトヲ希望スルデアリマス、サウ云フコトニシテ下サレバ、私ハ貴族院修正ノ通り協賛ヲ與ヘテ宜カラウト思ヒマス

○(丸山嵯峨一郎君) 是デ三讀會ヲ省略シテ確定ト致シタイト考ヘマス

○委員長(齋藤壽雄君) ソレデハ麻生サンノ御説ノ通り決定致シマス

午後一時三十五分散會